

LOCAL

JR 東 労 組 横 手 運 輸 区 分 会 情 報
発 行 番 号 4 5 号
2 0 1 8 年 4 月 3 0 日
発 行 責 任 者 小 田 嶋 寛

花束を君に贈ろう



4月27日、職場集会を開催すると共に、お世話になった横手支部書記佐藤節子さんとの食事会を通してこれまでの感謝を伝えました。いつものように節子さんの見守る中議論をし、いつもよりちょっぴり豪華な昼食。横手運輸区分会に縁のある仲間も駆けつけてくれました。弘前の仲間からはムービーメッセージも送られてきました。これまで培ってきた仲間意識、ヒューマンイズムの精神、今後も分会運動を支えていきます。



職場集会では4/20付けに出された秋田地本の見解の読み合わせをし、新たなスタートを切った東労組がどうあるべきか、またどういった職場にしていくべきか議論しました。また労働協約・協定について、分会活動についても学習し認識を合わせました。組合員から面談の在り方についても声が多くあり「乗務前は乗務に集中できるように面談はやめるべきだ」「悩みがないか何回も同じことを繰り返し聞いてくる」「目的が悩み解消でなく、面談によって悩みを作り出されてしまう」「雑談なのか、面談なのか曖昧」「業務中に労使の話をされる」「時間外でやられる面談は超勤なのか、しっかり確認していく」との意見が出されました。横手運輸区分会は組合員の声に基づいた東労組運動を推し進めていきます。